



奈良県議会議員

かわぐち しん
川口 信

奈良県議会の川口信(御所市選挙区・定数1)は、今年4月の県議会選挙で初当選させていただき、県議会の最大会派「自由民主党・無所属の会」に所属しました。県政の大きな転換になった五條市の大規模防災拠点や、橿原市の国体施設整備などの見直しについて、地元の見解を県政に届けるため、現地視察を行っています。居住地や年齢、性差(ジェンダー)にかかわらず誰もが「信じられる未来」へ希望を持てる県政へ向け、当選後の私の議会活動をご報告いたします。



青年部メンバーとともに



若さでしっかり活動してまいります



当選証書授与式

ごあいさつ

4月9日に投開票が行われました奈良県議会選挙におきまして、皆様からの温かいご支援のお陰様で、11期務めた川口正志(祖父)の後継として初当選させていただきました。1年生議員として、皆様からの負託をいただきましたことに身が引き締まると同時に、ふるさと御所市をはじめとした南部東部振興、奈良県の発展のために全力を尽くす所存でございます。

奈良県政においても山下知事に交代と

なり、一部の予算が執行停止となったことや、奈良県議会においても、全議員の平均年齢が62歳から52歳に若返るなど、大きな変化が生じております。御所市・奈良県ともに少子高齢化、人口減少、災害対策等の課題は山積みですが、国・県・市を結ぶパイプ役として、連携を密に行い、「信じられる未来」を目指して、若さを前面に出しながら固定概念にとらわれず、課題解決に努めてまいります。

今後ともご指導ならびにご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

▶ 会派について

自民党会派が15年ぶりに1本化され、無所属3名を加えた計22名で新会派が結成されました。会派は議会内で活動をとにする議員のグループを指し、無所属で活動している私は「自由民主党・無所属の会」に入りました。奈良県議員は43名いますので、最大会派となりました。本会派では当選回数に関係なく、時代にあった自由闊達な議論を行い、「開かれた奈良県議会」を目指してまいります。

▶ 所属委員会について

常任委員会「建設委員会」に配属となり、副委員長の職をお預かりしました。本委員会は県土マネジメント部、水道局および収用委員会の所管に属する事務に関する事項を所管としており、インフラ整備や災害対策、水道に関わる内容について議論しています。建設委員会として、5月29日に開催されました奈良県治水砂防協会の総会に参加しました。7月下旬には県内視察も実施しました。県内視察については、次回報告いたします。



建設委員会の副委員長に就任しました



奈良県治水砂防協会総会



建設委員会の様子

▶ 5月臨時議会・6月定例議会報告

5月22日から24日に5月臨時議会が開催され、議長に岩田国夫議員(天理市選出)、副議長に池田慎久議員(奈良市・山辺郡選出)が選出されました。その他、各議員の常任委員会配属が決定しました。

6月定例議会の代表質問と一般質問では、主に山下知事就任後、令和5年度の予算執行査定(予算を執行するかしないかを決定するための査定)で予算執行停止となった事業に対する論戦が繰り広げられました。(令和5年度で執行停止となった事業費は約70億円、将来的の総事業費は4,730億円)



議会での議席番号は2番になりました



奈良県議会の様子

御所市に直接関わる「御所IC工業団地の整備事業」については、予算執行査定の結果、今後の企業誘致の見通しが明るいことや奈良県全体の企業誘致に対する積極的な取り組みが必要であることから、予算通り執行されることになりました。今後、御所市での雇用創出につながる重要な工業団地整備に向けて精一杯活動してまいります。

裏面へ続く



プロフィール

1989年2月27日 御所市大字柏原 生まれ
平成13(2001)年 御所市立掖上小学 卒業
平成16(2004)年 智辯学園中学校 卒業
平成19(2007)年 智辯学園高等学校 卒業
平成23(2011)年 早稲田大学 先進理工学部 卒業

所属

奈良県中小企業連合会 理事
こふれ21(企業連・中企連若手経営者の会)
一般社団法人 橿原青年会議所(JCI橿原)
ダイドードリンコ杯少年野球大会 副会長



各種SNSで情報発信中です







